

# ハザン省日越友好植林事業が始まる

～日越外交関係樹立 50 周年の年に～

JVPF 会報別冊 1 号  
2023 年 6 月 30 日  
日中友好会館助成事業(第三国)

ベトナム北部ハザン市のフオンドー社で、ベトナム国の「2021 年～2025 年を期間とする、10 億本植林プロジェクト」と日越外交関係樹立 50 年を記念し、ハザン省日越友好林事業を開始しました。この事業は日中友好会館・国際連帯事業(第三国)助成を受けたもので、2022 年度(2022 年 12 月開始)を第一期として第三期まで予定されています。



ハザン市フオンドー社の事業地で植栽作業に参加する住民、学生、青年団そして JVPF 訪問団のボランティアの皆さん (2023/1/10)



写真左：ヴィスエン郡少数民族学校の学生  
写真上：事業地の Khuoi My 集落(ザオ族)の住民たち



・ベトナムは、南シナ海に面したインドシナ半島東部に位置し、南北に細長い国で、気候は温帯から熱帯にまたがり、降水量が多く、地形も起伏に富み、この結果非常に多様な森林が分布している。  
・現在「2021 年～2025 年を期間とする、10 億本植林プロジェクト」が地球温暖化防止や災害対策などの目的で提唱され、自然環境の維持のため国土における森林面積を 42%で維持していくことが目指されている。同時に「10 億本植林プロジェクト」は林業や木材加工業によるベトナム経済の活性化によってベトナム社会の発展に寄与することが期待されている。



NPO 法人日本ベトナム平和友好連絡会議 (JVPF)  
〒162-0801 東京都新宿区山吹町 316 菊地ハイツ 101  
TEL 03-3268-4387 FAX 03-3268-6079  
本会報は事業主催 (JVPF) の植林プロジェクト特集号です。

プロジェクト開工式と記念のための植林ボランティア活動

# 一本の木が日本とベトナムの友好の大河の一滴になるように

## 【行程】

●1月8日

羽田（関西）⇒ハノイ ハノイ泊

・午後便で羽田（関西）空港出発し、深夜、ハノイ・ノイバイ空港着。ノイバイ空港近隣のホテルへ

●1月9日

ハノイ⇒ハザン市 ハザン市泊

・早朝、ホテル出発しハザン市へ（6h30）。着後、昼食  
・その後、プロジェクトカウンターパートのハザン省政府（外務局）を訪問し、植林プロジェクトについての意見交換



●1月10日

ハザン市⇒ヴィスエン郡 ハザン市泊

・午前、ヴィスエン郡少数民族寄宿学校訪問／植林ボランティア参加の学生たちと交流



・昼食後、植林事業地一期目の場所へ移動  
・植林事業一期目の開工式と記念植樹を地元住民、青年

団、ヴィスエン郡少数民族寄宿学校学生などと実施



写真上：開工式で挨拶する Nguyen Quang Dieu  
ハザン市人民委員会副主席  
写真楕円：挨拶する森信夫・訪問団団長



写真上・・・少数民族の地元住民たち  
写真中・・・青い服はヴィスエン郡少数民族  
学校のボランティア隊の学生たち  
写真下・・・林業局の青年団のみなさん





●1月11日  
 ハザン市⇒ツエンクアン市 ツエンクアン市泊  
 ・午前中、今後の植林事業の進め方について担当者と会議  
 ・その後、ハノイに向け、途中のツエンクアン市まで移動

●1月12日  
 ツエンクアン市⇒ハノイ市 ハノイ市泊  
 ・ハノイ到着後、カウンターパートのハザン省外務局(友好委員会)の上部団体のベトナム友好員会連合(ベトナム日本友好協会)を訪問し植林プロジェクトの報告



写真中央がベトナム日本友好協会グエン・フー・ビン会長(元駐日ベトナム大使)

●1月13日  
 ハノイ・ノイバイ空港⇒羽田(関西)空港  
 ・早朝便で帰国へ

## 生育状況 (2023年3月17日)



・育成本数…182本/植樹200本(91%)  
 ・枯れ木(枯れ木、根元枯れ)の本数…18本/植樹200本(9%)

## 2023 春訪問団

## 日越友好植林

### 植林ボランティアに参加して

KVPF 高谷 大地(香川)

この度の訪問で、ベトナム政府が計画する「10億本植林プロジェクト(2021年~2025年)に越日国交樹立50年を記念し、ハザン省での植林事業スタートに参加した。

ハザン市副市長も参加しての歓迎式では、「越日国交樹立50年を記念として非常に意味のあるプロジェクトであり、JVPFの援助について大変ありがたい」と感謝の言葉を頂き、今回の訪問団の森団長からは、「世界での温暖化による気候変動、生活への影響、植林事業への意識高揚の重要性」が述べられた。

ベトナムでは1940年代以降、戦争による破壊や、戦後復興のための資材調達による過剰伐採、農地転換等により、森林が著しく減少し、地域の生態系に悪影響を及ぼしている。

環境を覆い保護する森林が減少しているため、ハザン省の人々の生活や財産に大きな被害を与えている。

最近、人々が森林の重要性と役割を認識し始めており、森林の育成と保護は地元の人々の生活環境と経済発展のための新しい道として認識されている。

現地の植林先は奥地の山を焼き、当日は地元住民の方々や学生の子供たちと共に200本のスターアニスを植える作業を行った。

植林作業に参加した地元住民に話を聞くと、「スターアニスは15m程まで大きくなり、4年~5年程で収穫。花や葉を輸出したり、料理に使用したりする等、人々の生活環境や経済発展において非常に重要である。」と語っており、JVPFとこの活動を行う事をとても喜んでおり、感謝の言葉もいただいた。

植林作業に参加した地元住民の方々や学生の子供たちは全員で一丸となって作業を行い、笑顔を見せながらも、熱心に作業に取り組んでおり、その姿から、この植林プロジェクトによる生活環境の向上等に対する期待が伝わってきた。

森林破壊の影響については、気候変動の助長や生態系消失による生活環境への支障等があり、このプロジェクトを通して、植林事業についての重要性や環境保全への意識を改めて実感し、こうした活動にも協力していきたいと思った。(記:2023年2月)

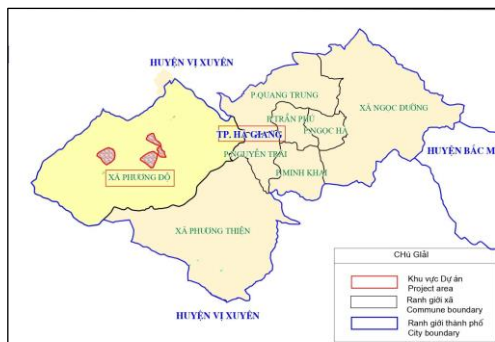




ベトナム北部とハザン省の位置



ハザン省ハザン市の位置／緑枠



・ハザン市の事業地フオンドー社の位置／黄色枠  
・黄色枠内の赤マークが事業地

資料：事業地の概況

ハザン省はベトナム最北端に位置する高地で国境地帯である。北は中国・雲南省と広西チワン族自治区に接し、境界線は277,556km。ベトナムで最も貧しい省の1つであり、10の郡と1つの都市、193の部落（行政最小単位）、社（区）、町があり、そのうち特別な困難を抱える127の国境の部落を含む7つの地区は国の貧しい地区に指定されている。総自然面積は7,929.48km<sup>2</sup>（森林開発を計画するための森林と土地の面積は、面積のほぼ70%）。人口は85万人を超え、そのうち90%近くが19の民族を含む少数民族である。

ベトナム北部の高山地帯に位置するハザンは、雄大な山脈があり、海拔800mから1,200mの険しい地形を持っている。ハザン省は平野や北東部から冷気が吹き込むことが多いため、特に高山地帯では一年中湿度が高く雨も多く、霰や雹の天候も多い。通常の湿度は80~87%。年間平均気温は約21.60℃~23.90℃。暑い季節には、絶対高温は40℃に達することもある（6月と7月）。対照的に、寒い季節の絶対低温は0℃（1月）。ドンヴァン地方などいくつかの場所は極端に下がることがある。ハザンの降雨量は非常に多く省の年間平均降雨量は約2,300~2,400mmで、乾季の降雨量は25mm未満である。

国連開発計画による多次元貧困指数によると、2018年までの省の貧困世帯は56,083世帯であり、31.17%を占めている。最も貧しい7つの地区では、貧困世帯の割合が最も高く44.82%を占め、特に一部の国境の部落では、貧困率は70%を超えている。貧困に近い世帯数は22,873世帯であり、省内の総世帯数の12.71%を占める。衛生的な水源を利用できない貧困世帯の数は9,527世帯を超え、貧困世帯の総数の18.05%を占めている。老朽化した家や掘立て小屋のような家に住む貧しい世帯の数は10,123世帯を超え、貧しい世帯の総数の18.05%を占める。平均住宅面積は8㎡/人未満で、9,618世帯が該当し、貧しい世帯全体の17.15%を占めている。衛生的なトイレを使用していない貧しい世帯の

割合は37,921世帯（67.6%を占める）。

フオンドー社は、ハザン市の北西に位置し市内中心部から6kmの場所にある。フオンドー社の総面積は4,380.08ha、そのうち丘陵地と自然林は3,557haで81.2%、農地は480haで11%、非農地は2,58.3haで6%、未開発地は83.9haで2%、を占めている。フオンドー社は、西から東に傾斜した高地のTay Con Linh山脈に位置し、村の地形は、2つの基本的な特徴で構成されている。中程度の山岳地帯と低い丘と谷は、村の総自然面積の40%以上を占めている。平均標高1,000mを超える高い山岳地帯のベルトエリアの面積は約60%を占める。

フオンドー社は熱帯モンスーン気候帯に位置し、5月から10月の雨季と、11月から翌年4月の乾季の2つの異なる季節に分けられる。年間平均降雨量は約2,430mmで、年間の雨日数は約167.9日。ただし、降雨量は年間を通じて不均一に分布しており、雨季、特に7月、8月、9月に年間降水量の約75%集中する。乾季には、年間降水量の約25%で、最も雨の少ない月は12月、1月、2月。

資料：事業計画及び第一期規模

- カウンターパート：ハザン省外務局
- 事業地：ハザン省ハザン市フオンドー社
- 事業規模：一期目5ha、10,000本 二期目6ha、12,000本 三期目7ha、14,000本
- 樹種：スターアニス
- 事業時期：一期目2023年1月~12月 二期目2024年1月~12月 三期目2025年1月~12月

区分	ハザン省日越友好林事業一期 1年目		摘要
	事業経費(千円)	内容	
植林	1,834	10,000本(5ha)	スターアニス苗木購入、植え付け
下刈・保育	153	除草・施肥・農薬散布等	
機材調達	550	作業機材、肥料等	
基盤整備	800	灌漑、防火施設等	
啓発活動	183	看板他	
事務経費	561	通信・印刷等	
技術者派遣	721	派遣旅費等	
その他	214	ボランティア派遣	
助成合計	5,016		

2年目	457	除草・施肥・農薬・肥料料等	
3年目	286	除草・施肥・農薬・肥料料等	